

# 『看護局の展望 研修』

## 研修会実施報告

日時 : 令和3年10月28日(木) 17:30~18:15

対象者 : 全体研修

参加者数 : 52名

目標 : 看護の動向を学び、看護の質の向上を図る

### <講師の紹介>

認定看護管理者

看護局長



### <内容>

今年度の看護の展望は、大和高田市立病院の概要、看護局の現状とビジョンを私達看護師の未来のあるべき姿についてデータを交え、具現化して頂きわかりやすくご講義下さいました。

私達看護師は病院の中で看護するだけでなく、地域社会の要望にこたえながら、求められる場において活躍していく役割を担っていることをお話し下さいました。「看護とは何か」の問いに参加者の皆さんも改めて看護師としての自分を振り返られる機会になられたのではないのでしょうか。

新病院建設の基本計画・基本構想については、患者さんや病院で働く職員にとって良い環境となるよう基本計画策定に参画し、自分達の考えたことが形となっていくことの喜びを実感し、理想や希望を持ちながら取り組んでほしいと話されました。

最後のスライドでは「看護の遺言」と称して、

看護の原点と看護局長の看護観をお伝え頂きました。面会制限の中、お一人で辛い治療を乗り越えていられる患者さんにとって療養環境がいかに大切なことか、看護の基本を見失ってはいけないことに気づかせて頂く機会となりました。看護局長の「看護の遺言」を受け継ぎ、志をもって患者さんが安心して療養できる環境作りを共に目指していきましょう。

37

### コロナ禍での看護 ~看護の原点を見つめなおす~

患者に寄り添う看護  
「患者に寄り添う看護」を具現化出来ていますか。  
患者さんの療養環境は快適ですか  
グリーフケア  
死の準備教育ができないまま患者の「死」を受入れることができない家族が増えている。死後の家族ケアや亡くなる前の意思決定支援にしっかりとかわる  
タスク・シフト/シェアをどう考える  
いろいろな職種や業種のかたが私たち看護師の独占業務であった「診療の補助」に介入しています。気がつけば「私たちの仕事は業務は？」になる可能性もあります  
常に患者さんのためにを  
患者さんと会話してください

未来ある皆様への遺言です